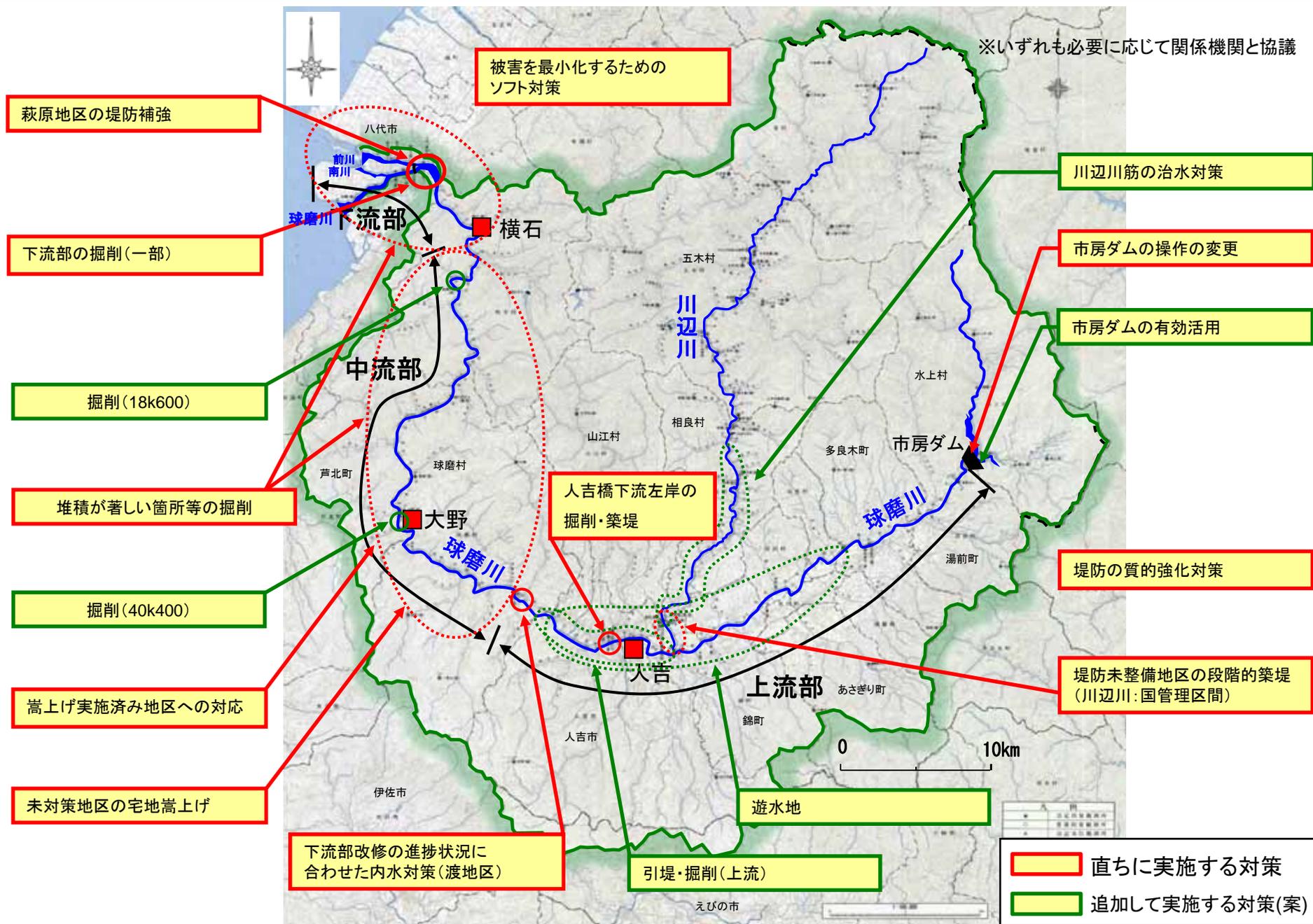


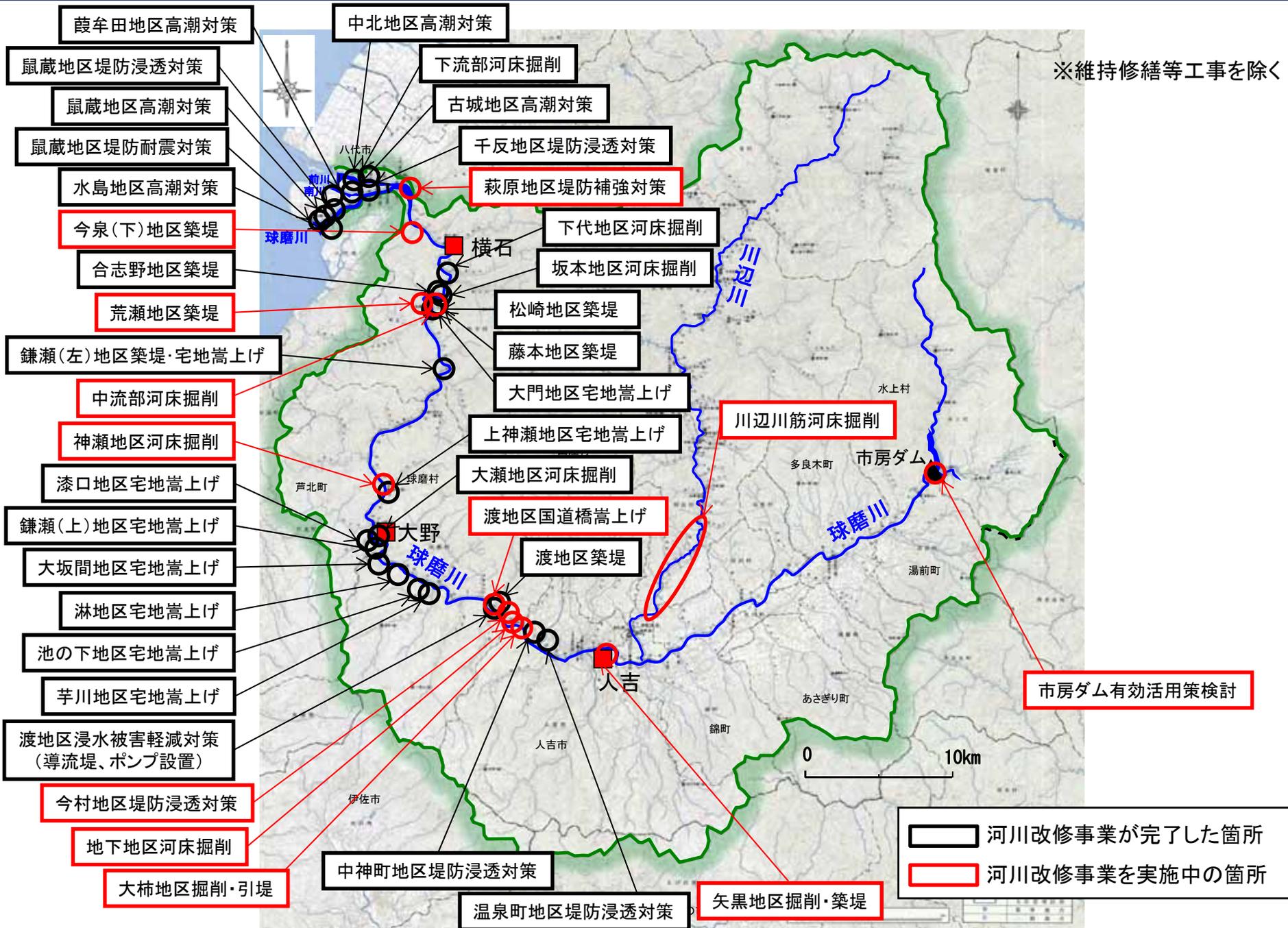
球磨川治水対策協議会
第2回 整備局長・知事・市町村長会議
説明資料

「検討する場」で積み上げた対策の進捗状況

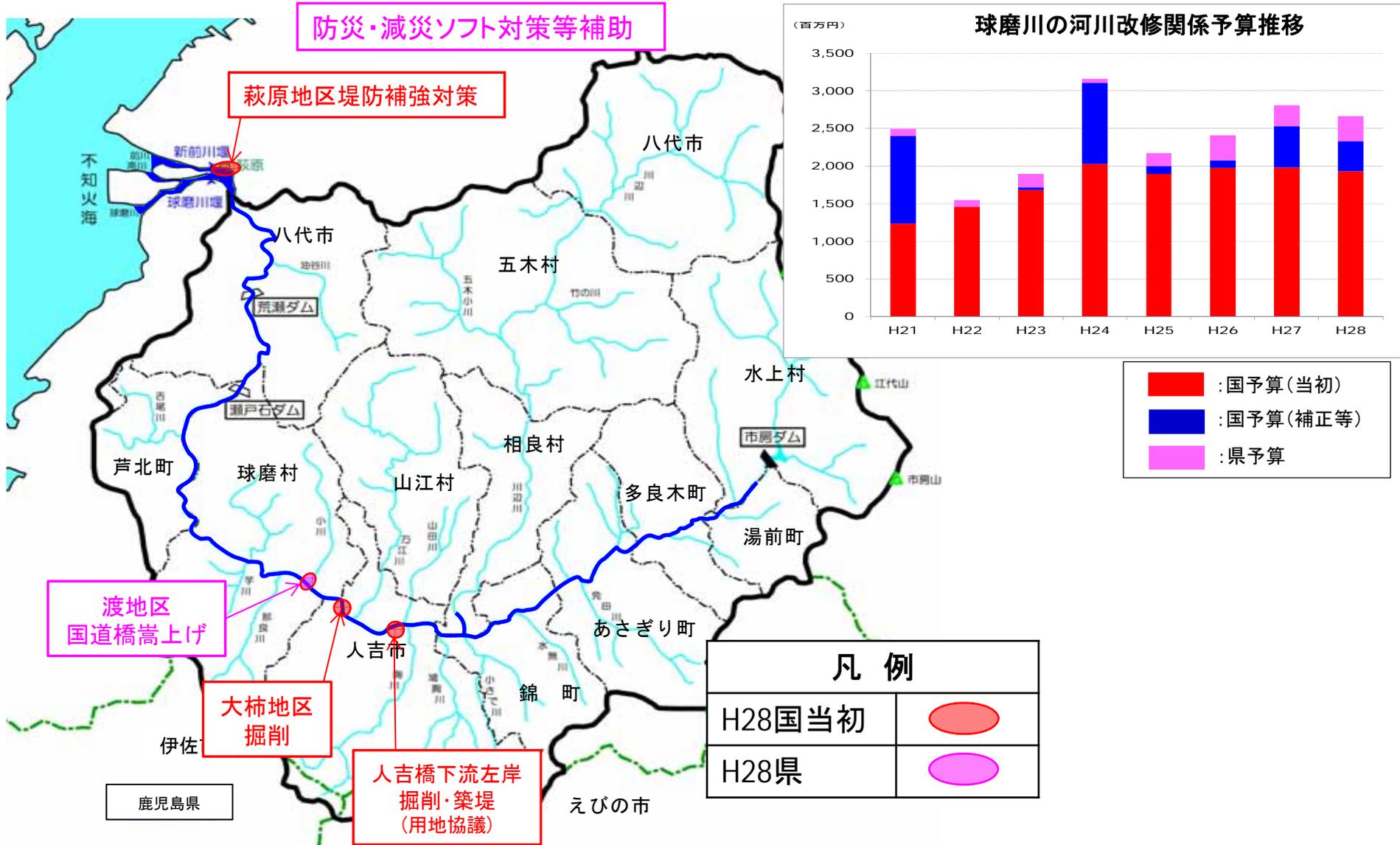
平成29年3月22日

国土交通省 九州地方整備局
熊 本 県



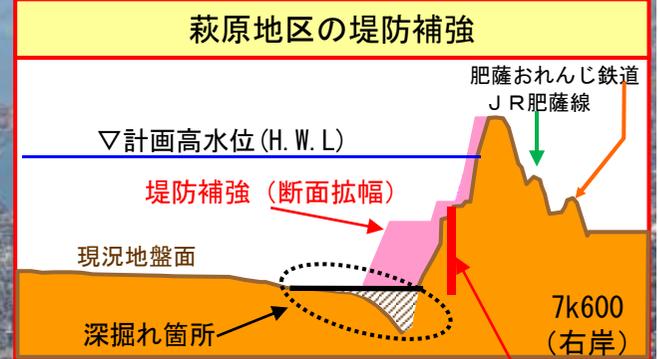


- 萩原地区において、堤体の安全性を段階的に向上させる対策として堤防補強等を継続実施
- 人吉市下流地区の掘削を継続実施するとともに、人吉市街部の堤防未整備区間の用地協議に着手



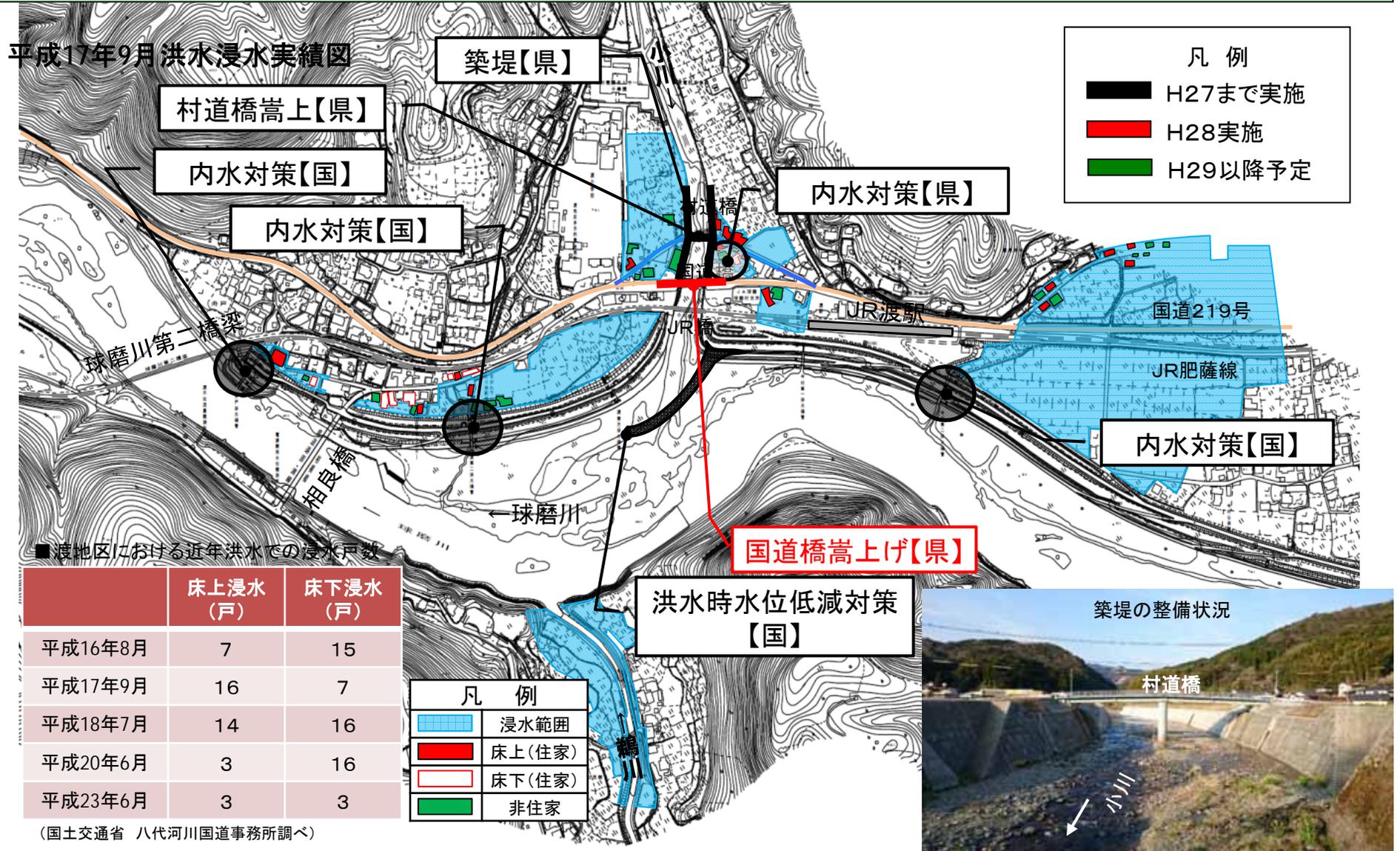
「直ちに実施する対策」 - 萩原地区の堤防補強

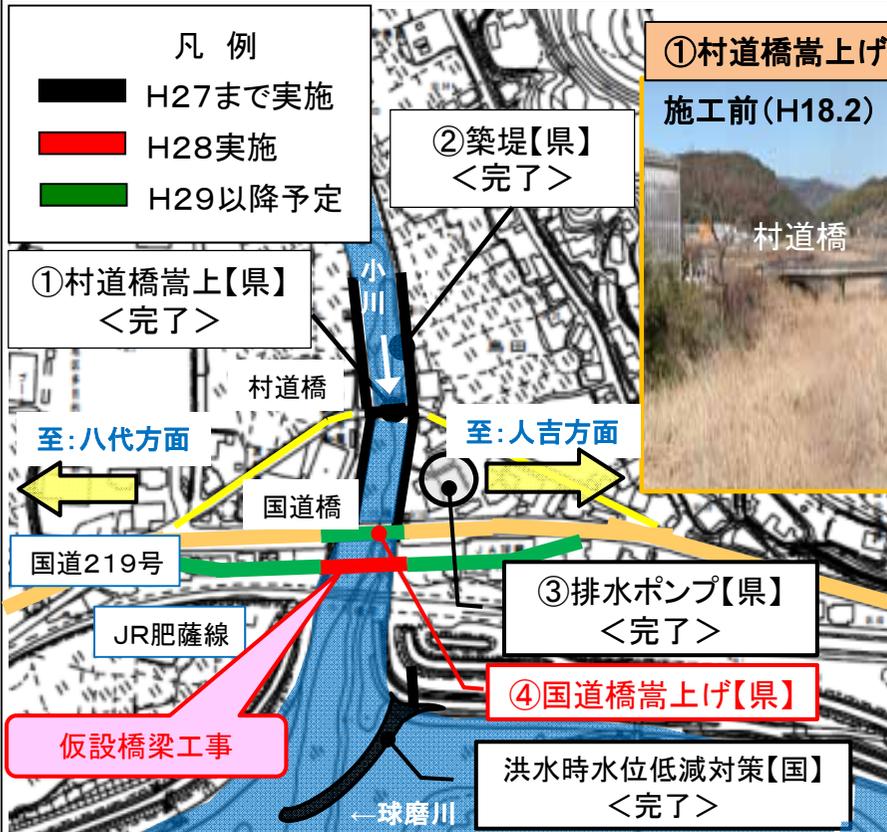
○堤防断面が不足している箇所での堤防補強対策を平成23年度より実施中。



「直ちに実施する対策」 - 下流部改修の進捗状況に合わせた内水対策(渡地区)

○国・熊本県・球磨村の適切な役割分担の下、球磨村渡地区において総合的な内水対策を実施している。
○国施工の導流堤、可搬式ポンプは完了。県施工の村道橋嵩上げ、排水ポンプ、築堤が完了し、今年度、国道橋嵩上げに伴う用地補償の契約を締結し、仮設橋梁工事に着手。





①村道橋嵩上げおよび②築堤 施工前・後 写真 (下流から上流を望む)



④国道橋嵩上げ イメージ写真 (上流から下流を望む)



④国道橋 仮設橋梁工事 施工写真

撮影日:H29.3月上旬



「追加して実施する対策」 - 上流(人吉市周辺)の掘削・引堤

○人吉市域の地下・大柿地区における掘削・引堤に関し、用地交渉や工事用測量等を進めつつ、下流から順次掘削を実施中。



「直ちに実施する対策」 一人吉橋下流左岸の掘削・築堤

○人吉市街部には、堤防未整備地区が存在し、河道整備が長年要望されてきた。平成28年5月に用地補償が締結され、平成29年度に築堤を行い、安全度の向上を図る。



○事業概要

「ダムによらない治水を検討する場」共通認識に基づき、熊本県として、球磨川水系の洪水から人命を守り、財産被害の最小化を図るため、河川整備等のハード対策の着実な推進に加え、流域市町村が行う防災・減災ソフト対策等に対して、補助金を交付するもの

《 期 間 》 平成27年度から（10年程度）

《 補助率 》 2／3

《 財 源 》 熊本県球磨川水系防災減災基金（総額10億円を積立予定）

《補助対象》 球磨川水系の水害対策に資する事業

《今年度予算》 182,539千円

平成28年度の実施状況

・170,732千円を交付決定済み。流域全12市町村で、地域の実情に応じ、各種事業に取り組まれている。

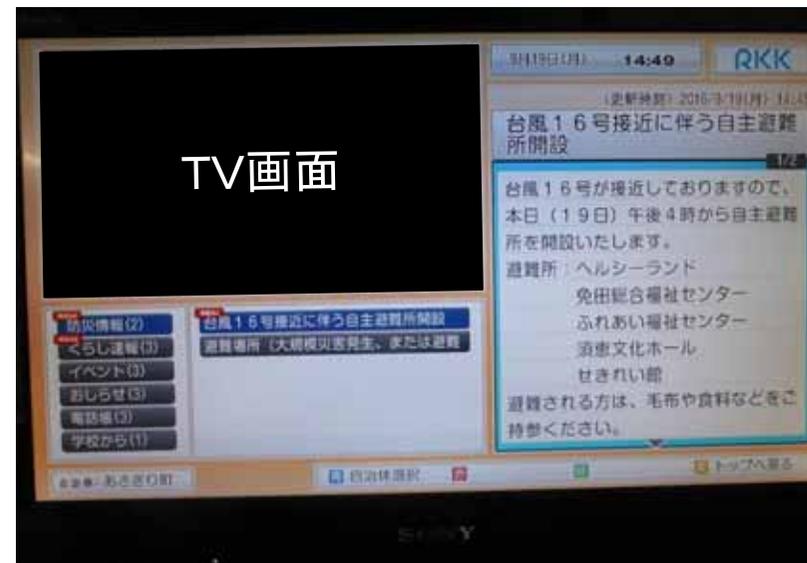
【主な取組】

予防的避難、データ放送行政情報表示事業、ハザードマップの作成
内水対策として実施する排水機能の確保、備蓄物資の購入 等

○予防的避難の実施

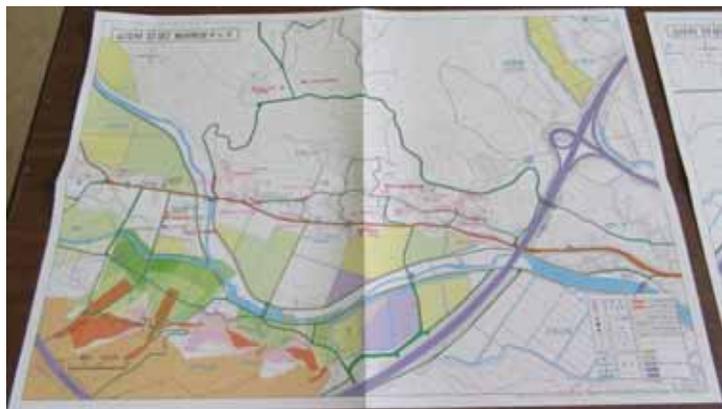


○データ放送行政情報表示事業



平成28年度の実施状況

○ハザードマップの作成



○備蓄物資、水防資機材等の整備

非常食



水防団活動服



備蓄倉庫



平成28年度の実施状況

○内水対策（排水ポンプの設置）

排水ポンプ



ホース



○河川監視カメラの設置

河川監視カメラ



画像イメージ

